議　　題

環境関係部課長会議

議題１　環境教育の推進について（岡崎市提出）

【要旨】

本市では、幼稚園及び保育園、小・中学校、町内会や市民活動団体を対象とした各種環境教育プログラムを実施しています。（別添資料参照）

当該取組は、環境部の職員が講師となって実施しており、ニーズが高くなるにつれて職員の負担が増加することに繋がるため、今後、環境教育の実施方法の見直しを検討しています。

そこで、各市おける市民に対する環境教育の内容、実施主体、開催回数と職員の従事人数、予算額（講師代、報酬など）及び問題点等についてご教示ください。

議題２　道路上の動物の死骸処理について（犬山市提出）

【要旨】

道路上に動物の死骸があった場合、国道・県道・市道それぞれの道路管理者が処理をする管理責任があるが、犬山市においては県道上の犬猫等小型の死骸に関して市が処理し、その費用を負担している。

県道上に動物の死骸があった場合、各市における対応についてご教示ください。

議題３　ごみゼロ運動等におけるごみの分別の仕方及び回収方法について

（稲沢市提出）

【要旨】

稲沢市では、快適で住みよいまちづくり条例に基づき、春と秋の２回、ごみゼロ運動を全市で取り組んでおります。この取り組みの際、ごみの分別は「燃えるごみ」と「燃えないごみ」の２分別で行っております。

また、回収方法は、２トン車を使用して市の環境センターへ持ち込まれ、これを減免で受け入れております。

近年、リサイクル資源の分別を行ったほうが良いのではないかといったご意見やごみゼロ運動と同時期に発生した草刈りのごみ及び処理困難物の受入れ要請をいただいている状況にあります。

そこで、事業見直しの参考とさせていただきたく、以下のことについて各市における対応をご教示ください。

（１）リサイクル資源の分別（洗浄等含め）について

（２）草刈りで発生したごみ及び処理困難物の受入れについて

（３）回収方法について

議題４　新しいタイプの墓地（合葬式墓地等）の整備計画について（知多市提出）

【要旨】

近年、お墓に対する意識の変化から、納骨堂や永代供養など管理の必要のないお墓の需要が高まっており、公営のお墓を墓じまいをして、他へ改葬する事例が増加しています。

このような流れの中、公営の墓地は、宗派を問わないことや安心であることから、墓守の心配のない墓地を公営の墓地として整備して欲しいとの要望があります。

そこで、従来型の墓地ではなく、新しいタイプの墓地を整備する計画について、各市の状況をご教示ください。

議題５　プラスチックの処理について（北名古屋市提出）

【要旨】

先般、令和元年５月 20 日付け文書で環境省より廃プラスチック（産業廃棄物）の処理について要請がありました。これは、各自治体の処理施設において廃プラスチック（産業廃棄物）を受入し、処分を求めるものであります。廃棄物処理には、一般廃棄物処理基本計画や施設の受入容量の上限、広域での処理であれば他市町村との調整、産業廃棄物の性質上廃プラスチック以外の異物の混入による施設への障害等、様々な課題や問題があると考えられます。

また、同様の問題として、容器包装法によるプラスチックについて、本市においては、収集・運搬・選別・処分費等を含め多額の事業費を執行のうえ日本容器リサイクル協会へ引渡しております。近年、協会から得られる合理化拠出金が減少し、昨年からは拠出金なしとなり、本年度においてもゼロとの情報を得ております。

これらのことを踏まえ、プラスチックの処理はめまぐるしく変化していく中で自治体は対応をしていかなければならないことから、以下のことについて各市の今後の考え方を含めご教示ください。

（１）廃プラスチック（産業廃棄物）処理について

ア　環境省の要請に応じますか。（応じる場合はイもご回答ください）

イ　応じる場合、計画等の整合性をどのように検討しますか。

（２）プラスチック製容器包装処理について

ア　貴自治体は、どのように容器包装プラを処理していますか。（協会ルートの場合は、イもご回答ください）

イ　今後も協会ルートでの処理を継続しますか。